

科目名 Subject	美齢学基礎演習 Basic Bireigaku Technical Training		教員名	大西 典子	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1単位
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30時間
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	◎	◎	○
科目の概要	美齢学は、人生100年時代に「生きるほどに美しく」あるための学際的で、実践的な学問である。そして美齢学基礎演習は、その「美齢学」で扱われている社会課題に美容で貢献するための具体的な方法を学ぶものである。 美齢学基礎演習は、ジェロントロジーで学んだ社会課題に対し、エステティシャンとして何ができるかを考えていくための基礎となる、対象の理解、美容福祉、美齢ケアで構成されている。				
授業の目標	1 美齢学の概念が説明できる。 2 美容福祉・美齢ケアの対象が具体的に説明できる。 3 美容福祉・美齢ケアの基本的技術が実施できる。 4 美容福祉・美齢ケアの対象への配慮ができる。				
時間外学習 (予習・復習)	各回の授業内容のノートや資料の内容の整理と、小テストやワークシートの課題を他の科目と関連させて復習する。				
教科書・教材	教科書	四訂美容福祉概論 学校法人山野学苑 中央法規株式会社 2016年			
	教材	美容福祉・美齢ケアの関係教材			
	使用設備・備品	車いす、高齢者体験グッズなど			
	参考文献	美齢学 ジェロントロジー 山野正義著			
評価方法	小テストおよびワークシート課題50%、定期試験50%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	グループや個人で、課題に対する意見を発表すること。また他者の意見から学ぶ姿勢を持つこと。				
本科目履修と関連する資格	資格名	認知症サポーター養成講座修了認定			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 1 回	オリエンテーション 美齢学の概念を学ぶ	美齢学の概念を述べるができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 2 回	対象の理解（1）加齢によるからだの変化を学ぶ	加齢によるからだの変化の概要を述べるができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 3 回	対象の理解（2）加齢によるこころの変化を学ぶ。	加齢によるこころの変化の概要を述べるができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 4 回	美齢ケア（1）高齢者へのサロンでの対応と配慮について学ぶ	高齢者へのサロンでの対応と配慮が工夫できる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 5 回	対象の理解（3）がんサバイバーとアピアランスケアを学ぶ	がんサバイバーに対するアピアランスケアの意義が説明できる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 6 回	対象の理解（4）認知症と認知症サポーターについて学ぶ	認知症と認知症サポーターの役割が説明できる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 7 回	美齢ケア（2）高齢者のスキンケアとメイクのポイントを学ぶ	高齢者のスキンケアやメイクのリスクマネジメントが実施できる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 8 回	美容福祉（1）肢体不自由による車いす利用者の対応を学ぶ	肢体不自由による車いす利用者のリスクマネジメントが実施できる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 9 回	美齢ケア（3）高齢者のフットケアと足爪ケアを学ぶ	高齢者の足や足爪のケアと歩行姿勢が関係づけができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 10 回	美齢ケア（4）現代の高齢者の装いと意識の変化を学ぶ	現代の高齢者の装いに関するニーズの変化と課題を海外の高齢者と比較することができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 11 回	美容福祉（2）車いす利用者の着物の着付けを学ぶ	車いす利用者の着物の着付けがリスクマネジメントと共に実施できる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 12 回	美齢ケア（5）死にゆく人の美容とグリーフケアに関わる美容を学ぶ	死にゆく人の美容とグリーフケアに関わる美容の意味を関連づけることができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 13 回	美齢ケア（6）SDGS（国連の持続可能な開発目標）とエステ業界の関連を学ぶ①	SDGS（国連の持続可能な開発目標）とエステ業界を関連づけることができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 14 回	美齢ケア（7）SDGS（国連の持続可能な開発目標）とエステ業界の関連を学ぶ②	SDGS（国連の持続可能な開発目標）とエステ業界の関連について新たな展開について述べるができる。	ノートや資料の内容の整理（60分）
第 15 回	美齢学の展望を学ぶ	美齢学の課題と展望を説明できる。	ノートや資料の内容の整理（60分）